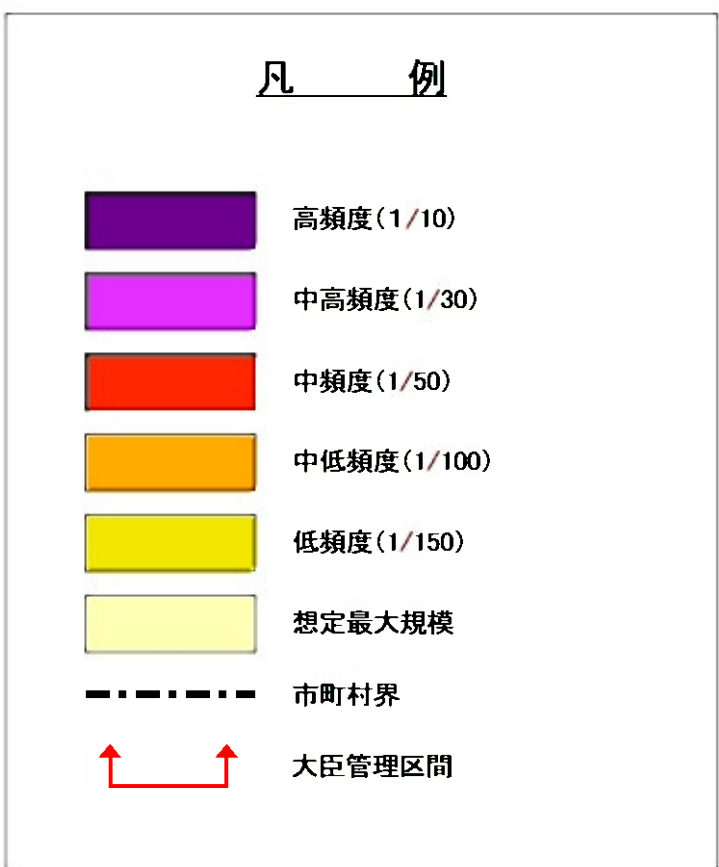


1. 説明文
(1) この水害リスクマップ(外水氾濫区)は、流域治水の推進を目的として、年間総雨量 1/10、1/30、1/50、1/100、1/150、想定最大規模の降雨における外水氾濫による想定浸水域等を多段階の洪水想定図を組み合わせることで、年間総雨量ごとの浸水域(浸水率)を示した図面です。
(2) この水害リスクマップ(外水氾濫区)は、[現況(令和2年度末時点)]における旧吉野川、旧吉野川、今切川の河床及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年間総雨量 1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の5段階の洪水想定図により旧吉野川、旧吉野川、今切川の氾濫した場合の浸水域の状況をシミュレーションにより算出したものです。
(3) このシミュレーションの算出にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、氾濫となる期間の経年変化、地盤沈下等についてはシミュレーションの結果は算出されず、あくまで一つのシミュレーション結果です。この水害リスクマップ(外水氾濫区)に示されている年間総雨量と浸水域が異なる場合や、浸水域に含まれていない地域においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、旧川原地区本町の洪水発生水種別時の降雨の考え方(降雨変動(吉野川) 昭和49年9月型、旧吉野川・今切川 昭和47年9月型)、標準雨量など)を用いているため、既に公表している水防法に基づく浸水域図と、河川氾濫危険区域図等は必ずしも一致しませんが、氾濫危険区域図に準じて浸水域図をシミュレーション結果と異なる場合があります。

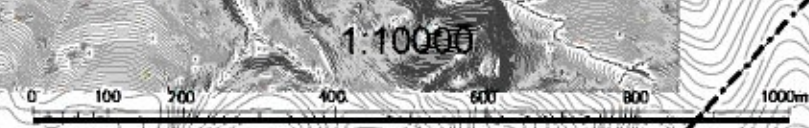
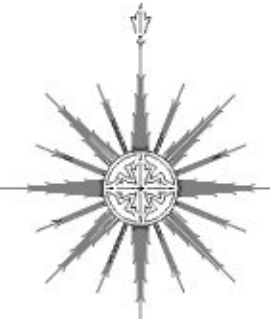
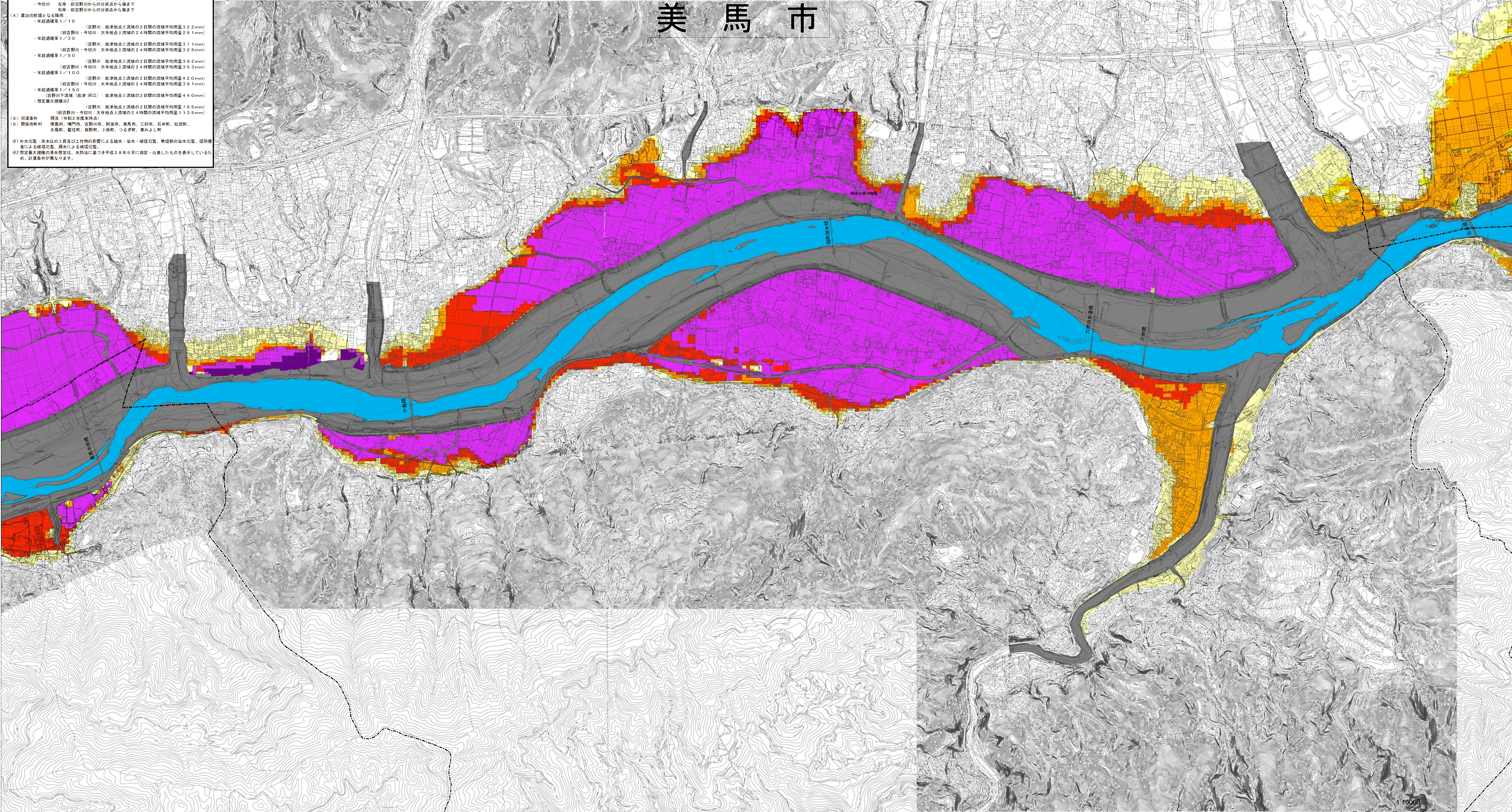


2. 基本事項
(1) 公表年月日 令和4年9月16日
(2) 作成主体 国土交通省河川局河川課河川国連事務所
(3) 実施機関及び関係する関係機関
【徳島河川国連事務所】
吉野川 左岸 徳島県三好市赤松町吉野川分岐点から海まで
右岸 徳島県三好市赤松町吉野川分岐点から海まで
旧吉野川 左岸 吉野川からの分岐点から海まで
右岸 吉野川からの分岐点から海まで
今切川 左岸 旧吉野川からの分岐点から海まで
右岸 旧吉野川からの分岐点から海まで

4. 算出の前提となる降雨
年間総雨量 1/10 (吉野川 舊津地点上流域の2日間の流域平均雨量 3.2 mm)
-年間総雨量 1/30 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量 2.6 mm)
年間総雨量 1/50 (吉野川 舊津地点上流域の2日間の流域平均雨量 3.7 mm)
-年間総雨量 1/100 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量 3.2 mm)
年間総雨量 1/150 (吉野川 舊津地点上流域の2日間の流域平均雨量 3.9 mm)
-年間総雨量 1/30 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量 3.5 mm)
年間総雨量 1/50 (吉野川 舊津地点上流域の2日間の流域平均雨量 4.2 mm)
-年間総雨量 1/100 (旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量 3.9 mm)
【吉野川下流域(津・河口) 舊津地点上流域の2日間の流域平均雨量 4.0 mm)
-想定最大規模※2 (吉野川 舊津地点上流域の2日間の流域平均雨量 7.6 mm)
(旧吉野川・今切川 大寺地点上流域の2.4時間の流域平均雨量 1.3 mm)

※1 外水氾濫 洪水位の上昇及び工作物の影響による浸水・漏水・破堤氾濫、集積地の浸水氾濫、堤防破食による破堤氾濫、濁水による破堤氾濫。
※2 想定最大規模の洪水想定は、水防法に基づき平成28年6月に指定・公表したものを表示しているため、計算数が異なります。

美馬市



この地図の作成に当たっては、吉野川市長の承認を得て、同市発行の1万分の1吉野川市地形図を使用したものである。(承認番号 4吉都第69号)
この地図は、美馬市の承認を得て複製したものである。(承認番号 美監第549号)
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用したものである。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R4.Jls 322)